

せいなんだより 2017年11月号



〒814-0002 福岡市早良区西新 3-12-14

Tel 092-846-9207 Fax 092-846-9208



早良区子どもプラザ／西南子どもプラザ(愛称“せいなん”)は、福岡市の委託を受けて西南学院大学が運営しています。

11月の予定

開館時間: 午前10時～午後4時

日	月	火	水	木	金	土
			1 ふくろう先生 (12:30～14:30)	2 おひげの先生 (13:30～16:00)	祝3	4 おとうさん、 きんしゃい!
5 休館日	6 休館日	7 なつめ先生 (10:30～11:30) たろうちゃん (13:30～16:00)	8 ふくろう先生 (12:30～14:30)	9 おひげの先生 (13:30～16:00)	10 保育コンサル ジュさん(要予約) (10:30～12:00) さおり先生 (10:00～11:30)	11 読み聞かせ 10:30～10:50 11:00～11:20
12 休館日	13	14 たろうちゃん (10:30～12:00)	15 保健師さん (10:30～12:00) ふくろう先生 (12:30～14:30)	16 International Day (10:00～12:00) おひげの先生 (13:30～16:00)	17 避難訓練 (10:30～11:00) さおり先生 (10:00～11:30)	18 どげんしょうと 講座 (10:30～11:00)
19 休館日	20 おひげの先生 (13:30～16:00)	21 ミニ講座 (10:30～11:30) たろうちゃん (13:30～16:00)	22 ふくろう先生 (12:30～14:30)	祝23	24	25 絵本タイム 10:30～10:50 11:00～11:20
26 休館日	27	28 たろうちゃん (13:30～16:00)	29 ふくろう先生 (12:30～14:30)	30		

*3日(文化の日)、23日(勤労感謝の日)も通常通り開館しています。

さおり先生の「あわてんぼう母さんの月イチ日記」

こんにちは。今月は人間の注意についてお話しします。

何か作業をしたり、考えたりするときには、人はその作業や考え事に注意を向けます。人が何かに振り分けることができる注意の量は、無尽蔵ではなく、限られています。

娘の注意量は、大人が持つ注意量よりも少なく、かつ何事にも経験が不足しているので、複数のことを同時にはできません。常に目の前のことに一生懸命です。今日の夕食のことを考えながらハサミを使うなんてことはできません。

ある作業の経験を積み、熟達すると、その作業に振り分ける注意を減らすことができるので、余った注意を他の作業に振り分けることができるようになります。例えば、大人はキャベツの千切りをしながら、明日やるべきことを考えることができます。また同じ作業でも、様々な側面に気を配ることで作業の質を高めたり、効率良く作業を進めることだってできます。熟達ってすごいですよね!大人って、すごいですよね!

ただし、注意を振り分けることができることは良いことばかりではありません。失敗を考え続けてしまうという経験は多くの方がお持ちだと思います。特に過去や将来のネガティブなことを考え続けることは、ストレスフルなことなのです。今、目の前のことに一生懸命の娘を見ると、いいなあと思ってしまいます。一方で、やがて娘も何か作業をしながら、過去や将来のことを考え続けるようになってしまうのだなあと思っています。

秋ですねー。街路樹の紅葉を楽しみがてら、西南子どもプラザに

お立ち寄りいただき、たまには過去や将来のことを考えることなく、お子様との遊びを楽しんでください。

プラザ長を務めます柳澤さおりです。本学人間科学部で、社会心理学を担当しています。娘とわいわいと大騒ぎの毎日を過ごしています。



お知らせ

◎17日(金)10時30分より消火避難訓練を行います。当日ご利用の方はご協力お願いします。

◎16日(木)～19日(日)は西南学院大学の大学祭です。詳細は大学ホームページをご覧ください。

☆11月は児童虐待防止推進月間です☆

子育てに悩んでいませんか？ご近所に心配なお子さんはいませんか？気になる時はまずお電話を！

(匿名可、秘密厳守)

※ 連絡先 ・早良区子育て支援課こども相談係 Tel: 833-4398 (平日 9:00~17:00、祝日・年末年始除く)

・えがお館 (こども総合相談センター) Tel: 833-3000 (24時間対応、年末年始除く)

せいなんスタイル

せいなんで子どもがおもちゃで遊んでいる側で、お母さん方から「子どもとの遊び方がわからない」と聞く事があります。いざお子さんと遊ぼうとすると、どうしていいか戸惑う事も多いですね。

そんな時は子どもの視点にあわせてみましょう。大人から見れば当たり前の事も、生まれて数カ月～数年の子どもにとっては不思議なことだらけです。例えば、物が落ちるだけでも新鮮に映ります。家の中で色々な物を落としてお母さんを困らせることもありますよね。それも子どもにとっては遊びの一つなのです(触って欲しくない物はしまっておきましょう)。大人は「落ちたね」と見たままの事を言葉にしたり、「おもしろいね」など、その時の気持ちに共感したりしてあげる事が大切です。言葉かけだけでも子どもの遊びに関わる事になります。

また、身近な物でも一緒に遊べるおもちゃに早変わりします。ただの布でも、手触りを確かめたり、揺らしたり、いないいないばあをしたりと色々な事ができます。どれも子どもにとっては驚きの出来事です。満足そうな笑顔が見られたら、こちら嬉しくなりますね。他のお母さん方の遊び方も見てみると面白いですよ♪

リレーコメント

私たちは毎年西南子どもプラザで演奏しています。演奏していると子どもたちが一緒になって手拍子をしてくれたり歌ったりしてくれるので、毎年とても楽しみにしています。これからもみなさんにハンドベルの美しい音色をお届けすることができるよう練習頑張ります！12月9日にクリスマスコンサートを開催します。大学のチャペルでありますのでよろしかったら足をお運びください。

(西南学院大学 ハンドベルクワイア 江頭あおい)

行事のご案内

ミニ講座

「子どもの育ちとメディア

～豊かな子ども期を過ごすために～

講師：NPO 法人子どもとメディア事務局長

黒田 可奈子さん

便利で楽しいスマホ、タブレットやテレビについて子育ての中でどのように付き合ったらよいか、メディアに頼らない家事の工夫をお話します。子どもだけでなく、大人自身の関わりを見直してイキイキとした「自分らしい子育て」を考える時間を共有しましょう。

21日(火) 10:30~11:30

*ミニ講座は、内容や日時を変えて月1回行います。



～先月のミニ講座より～



今回は早良区保健福祉センター衛生課・環境係の徳島智子さんに「健康で快適な住まいのために」というテーマでお話ししていただきました。

身の回りにある化学物質やカビ、ダニが原因のシックハウス症候群は、様々なアレルギー症状を引き起こします。しかしこまめな換気や、温度や湿度の管理、丁寧な掃除で予防することができます。実際に掃除機を使ってのダニ対策では、たたみ1畳に40秒以上かけて行うことなど教えていただきました。子育ての忙しい時期ですが、子育てと家事のバランスを上手にとりながら、家族が元気に過ごせるよう工夫していきたいですね。

どげんしよう講座 ～「親子であそぼう！」～

初めての子育て中のお母さんお父さんは、小さな子どもと遊んだ経験が少なく、お子さんとどうやって遊んでいいのかかわからないこともありますよね。でも、子どもと遊ぶのは難しいことはありません。

今回は、スタッフがいくつかの遊びを紹介して、実際に親子で楽しく遊んでみたいと思います。体を使って遊びますので、親子共に動きやすい服装でご参加ください。(対象年齢 0歳～3歳頃まで)

18日(土) 10:30~11:00

☆プレママ・プレパパの訪問も随時歓迎します。お手数ですが、不審者対策のためプレママ・プレパパであることが確認できるもの(母子手帳など)をお持ちください。



西南子どもプラザ

検索 



この“せいなんだより”は、前月下旬(25日頃)から西南子どもプラザで配布、また西南学院大学ホームページにも掲載しています。